

コーヒーを飲みながら、
お気軽にご参加頂けます。



ニューロインフォマティクス： Google Brainをめざす神経情報基盤

ケイタイは最近スマホとなり、カメラも時計もミュージックプレイヤーも一体化されたデジタル情報端末に進化しています。こうしたデジタル革命はコンピュータを中心とするデジタル技術、半導体技術、ネットワーク技術など電子情報通信技術（EICT）の進歩のお陰です。ニューロインフォマティクスはこうしたEICTを利用して、世界中の脳科学者が脳の理解に向けて脳に関する情報やデータベース、数理モデルなどをインターネット上で共有し利用できるGoogle Brainのような新しい情報基盤です。

公開したい膨大なデータをお持ちの方、ネット情報を利用して研究されたい方、その他Googleの好きな皆さんとコーヒーを飲みながら一緒に夢を語りましょう！

日時：平成25年12月11日(水)
午後1時30分から3時30分まで <午後1時15分開場>
場所：金沢大学附属図書館 医学図書館1階 ブックラウンジ
金沢市宝町13-1

お申し込み方法：電話、メールまたはファックスにて、お名前とご連絡先(e-mail またはtel)をお知らせください。
お問い合わせ・お申込み先：金沢大学子どものこころの発達研究センター 事務局（奥野）
TEL 076-265-2458 FAX 076-234-4236
E-Mail brainsci@med.kanazawa-u.ac.jp

定員：30名程度
参加費：無料

一般の方の聴講、大歓迎です。
当日直接参加も可!

ゲスト講師：白井 支朗（うすい しろろう）

豊橋技術科学大学エレクトロニクス先端融合研究所(EIIRIS)特任教授、
独立行政法人理化学研究所 脳科学総合研究センター 神経情報基盤センター 客員主管研究員

コーディネーター：東田 陽博（ひがした はるひろ）

金沢大学子どものこころの発達研究センター相互認識機能研究基礎部門 特任教授、
大阪大学大学院大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究所(金沢校)、こころの相互認知科学講座(社会神経科学)研究領域)教授、
日本学術会議連携会員